あ　い　さ　つ

福島県スキー連盟会長　玉　川　　武

「福島のシュプール」第４９号を発刊できますこと大変うれしく思います。

日頃より福島県スキー連盟の各事業にご支援・ご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

総務関係では、理事会・評議員会等を「Zoom 会議」で行いました。これからもハイブリッドで実施していくことになります。今年もシクミネットについての説明会を開催して各クラブの皆様にご理解いただく機会を設けます。また、ホームページを通して情報共有を図りながら業務遂行にあたってまいります。

競技関係では、「第７５回福島県総合体育大会スキー競技会」は猪苗代スキー場と猪苗代町クロスカントリーコースで実施しました。会場を提供していただきました猪苗代スキー場・猪苗代町振興公社はじめ関係の皆様に御礼申し上げます。「特別国民体育大会冬季大会スキー競技会・いわて八幡平白銀国体」では成年男子Ａジャイアントスラロームで菊地朝仁選手が５位入賞、少年女子ジャイアントスラロームで伊藤瑞恵選手が６位入賞し、競技得点 6.5 点獲得することができました。また、去る８月２９日にオーストラリアで開催されました「FIS コンチネンタルカップ大会モーグル競技」で西沢岳人選手が２位入賞、総合でも３位になりました。

教育関係では、あだたら高原スキー場で「スキー大学」を４年ぶりに開催しました。「準指導員検定会並びに B・C 検定員検定会」と「年代別・ジュニアスキー技術選手権大会」そして「南東北スノーボード選手権大会」もあだたら高原スキー場で行いました。スキー指導者研修会・スキー学校教師研修会・スキー技術選手権大会等も予定通り各スキー場をお借りして開催しました。ご協力いただきました各スキー場・スキー学校はじめ、関係の皆様には大変お世話になりました。

来るシーズンも（公財）福島県スポーツ協会・東北索道協会福島地区部会・各スキー場をはじめ関係機関の皆様には、ご指導・ご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

終わりになりますが、本誌の発刊にあたり広告のご協賛をいただきました皆様、毎年助成金をいただいております福島県スキー指導員会、編集に当たられた関係の方々に心より御礼申し上げ、あいさつといたします。